

こどもたちと織り上げる

アタラシイカタチ

新しい形

Vol. 11
2025 冬

「本物の消防車に出会い
ドキドキ、ワクワク♪」



鶴舞やまこども園
いつもの散歩で

近くの消防署前を通りか
かったら消防車が！職員
の方が急遽対応してくれ
た思い出のひとつ。



社会福祉法人
ア・タ・ラ・シ・イ
カ・タ・チ

<https://atarashii-katachi.or.jp>

やまこども園 やまこども園 mimi 昭和やまこども園 鶴舞やまこども園
やまこども園 hug やまこども園 chouchou 西大寺北こども園



竹馬

昭和やまこども園

- 「頑張ればできる」という気持ちが育まれる
- 友だちを応援する姿が印象的



もっと上手になりたい!

身体のバランス感覚が養われる竹馬。「何度もくじけそうになっている子どもに寄り添い、一緒に取り組みました」と、保育教諭は振り返ります。

竹馬に乗れるようになったら、一段ずつ高くしていき、障害物をまたいだり、斜面を登ったり下ったり。できることが増えると自信につながり、より積極的に取り組むように。互いに励まし合う姿も見られ、クラス全員が乗れたとは一体感が生まれました。

こんなコト、しています!

健やかな心も育む こども園の運動遊び

社会福祉法人アタラシイカタチが運営するこども園で実践している「運動遊び」についてご紹介。安心できる園内で、友だちと一緒に生き生きと遊び、丈夫な身体と豊かな心を育成しています。

「やってみたい!」
「がっばいある
ともに成長する場

近年、運動や活発に全身を動かして遊ぶ機会が減り、自分の身体をうまく使えない乳幼児が増えていると言われています。乳幼児期の運動には、身体の機能や体力を向上させるほか、意欲的に取り組む力を伸ばす効果もあります。また、ルールを守ってみんなで行うことで社会性や協調性も養えるなど、子どもの成長によいことばかりです。

当法人のこども園では、子どもが自然と身体を動かしたくなる環境のなかで、さまざまな楽しい遊びを用意しています。言葉以外の表情やしぐさで信頼関係を築く、ノンバーバルコミュニケーションのスキルを高める工夫も。重力や傾き、スピードなどを感知する「前庭感覚」、筋肉や関節を通して身体の位置や力の入れ具合などを把握する「固有感覚」、そして「触覚」の育ちを意識。成長に合わせて遊具や進め方を変え、すべての子どもたちがまざりあって遊べるようにしています。



大きくて面白い!

大玉ころがし

やまこども園 chouchou

- 身体の使い方が身につく
- 好奇心を持って運動できる
- 友だちとのふれあいや楽しい



自分の身長よりも大きな大玉を、全身を使ってゆっくりゴロゴロと。保育教諭は「友だちや物にぶつからないように十分に配慮し、言葉がけをしています」と話し、安全第一で取り組んでいます。

4・5歳児クラスの運動会に使用するために、練習期間の約4か月間、膨らませた状態にしている大玉。1歳児も興味津々で、大玉を見つけると手を伸ばします。前が見えなくても怖がる様子はなく、友だちや保育教諭と顔を見合わせて転がし、力比べをすることも。こども園ならではの遊びで、心身の発達を促しています。



布のしっぽをつけて走り回り、しっぽを取り合うゲーム。まずは逃げる、次に友だちのしっぽを取りながら逃げるというようにレベルアップできる目標をつくり、しっぽを取られたら応援。敗者復活できるルールも設けたら、面白みが倍増したようです。

しっぽとり鬼

西大寺北こども園

- 友だちと一緒に遊び、楽しみながら身体を動かせる
- ルールを知るきっかけに最適

今度は私がしっぽを取るよ〜!

ゲーム性があり、熱中しやすい遊び。『友だちとぶつからないように』としっかり伝え、水分補給をする休憩時間もきちんと確保しています」と保育教諭。





風船マット

やまこども園 hug

- 身体のバランス感覚を養う
- 踏ん張る力や腹筋も向上
- 心を通わせながら遊べる

やわらかくて凸凹した風船マットの上を、0・1歳児が身体のバランスを取りながらハイハイ。途中で座り込んだとき、保育教諭がマットを上下に揺らすと笑顔になり、もっと揺らすとうれしそうな表情に。心が通じ合う喜びも感じられるひとときです。



衝立を組み合わせた迷路遊びも人気。伝い歩きで進み、友だちと鉢合わせると互いに戻ったり、道を譲ったりする姿が見られます。「衝立は身体に当たっても痛くない素材で手作りし、汚れたら洗って清潔にしています」と保育教諭。



朝の体操

やまこども園

- 全年齢で強い身体をつくる
- 音楽に合わせて身体で表現し、豊かな感性を育成

毎週月曜の同じ時間に0～5歳児が集合し、朝の挨拶や保育教諭が話をしたあと、外の風を感じながら気持ちよく身体を動かす体操を実施。音楽のリズムに乗り、全身で表現する子どもたち。年長さんのグループがみんなの前に出て、体操のお手本を披露することも。子どもたちにやさしくしながら、リーダーの役割を果たしています。



年下の子どもたちを気にしながら盛り上げる4・5歳児たち。「楽しさが伝わるように、私たちが笑顔で取り組んでいます」と保育教諭。

芝生が敷き詰められた広い園庭で、のびのびと体操することから1週間がスタート。こども園で元気よく過ごすスイッチが入ります。



園庭の遊具遊び

鶴舞やまこども園

- 全身の機能向上を図る
- 挑戦したい気持ちを大事に、さまざまな遊具を組み合わせる用意

常設している鉄棒のほか、一本橋など身体の発達に合わせた遊具を選んで園庭に出して遊ぶことで、腕の力や腹筋、身体のバランス感覚などを養っています。2歳児の子どもたちも「できたよ」「見て!」と伝え、保育教諭が「すごいね」と認めることで自信をつけて、次の意欲へとつながります。



一本橋では、カニになりきって横歩きすることも。

ぶら下がったり、登ったりと、自分なりの楽しみ方を見つける子どもたち。「目を離さず、子どものそばで見守ることを重視しています」と保育教諭は話し、安全面には細心の注意を払っています。

体育のじかん

やまこども園 mimi

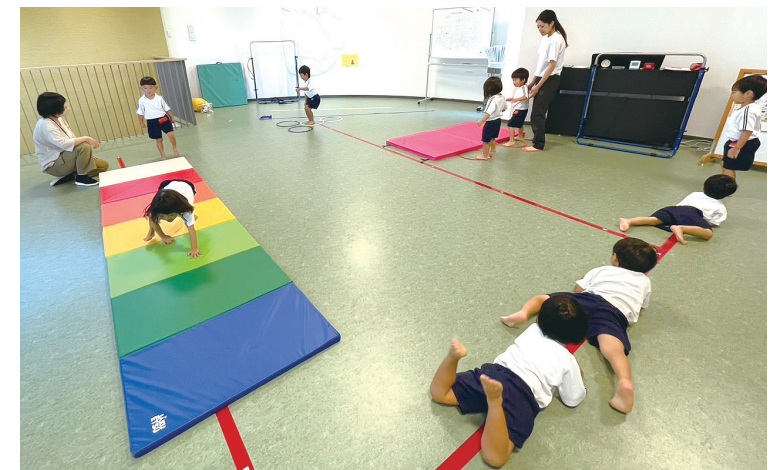
- 外部の体育講師によるさまざまな運動プログラムを実施
- 身体の機能向上と心の成長を促す



諦めずに頑張る!

友だちから刺激を受け、できるようになると達成感に満ちた表情に。肘を曲げて鉄棒にぶら下がれたら前回りに挑戦するなど、意欲的に取り組む心も育まれています。

3～5歳児クラスでは、専門講師が鉄棒や跳び箱、マット運動などを教える時間を設けています。ワニやクマなどの動物になりきる運動は、筋力や体力向上に効果的。子どもたちは楽しみながら、全身を心地よく動かしました。



いろいろな子どもたちが育ち合う アタラシカタチの居場所 昭和やまとこども園の新園舎が完成！

設計コンセプトは、「こども園」のみらいのカタチ。これまで地域とともに築き上げてきた教育と保育に、療育の感覚統合の考えを加えていくことで、子どもとまざりあい今を超えてゆける「こども園」の新しい価値観を発信します。

園庭も含めた園全体を、子どもたちの「やってみたい」が繰り広げられる活動の場と捉え、多様な遊びの仕掛けが子どもたちの五感を刺激します。

子どもたちは、その日のさまざまな状況に合わせて自分が落ち着ける場所を探し、自由に遊びに参加できることを大切にしています。

昭和やまとこども園の教育と保育を通して、子どもたちは新しい価値観にふれることで、今の自分を超越してゆく自信を身につけることを願っています。



2階のテラスから園庭に続く大階段が印象的。園庭にはほっとできる木陰や陽だまりも設けます。外構工事は2025年3月頃完了予定のため、外観写真はイメージです。



子どもたちの意欲が高まる活動の場。ホール天井には、療育で使用される運動器具を吊るすことが可能。



木の温もりと窓からの景色に癒やされるエントランスホール。



暖色照明を採用し、家のように落ち着いて過ごせる教室に。



2階からテラスへ、そして園庭へとつながっています。子ども自身で居心地のよい場所を選び、自由に遊びに参加できる時間も大切にしています。

社会福祉法人アタラシカタチ 理事会報告

令和6年8月

令和6年8月19日に理事長生田宏史が理事及び監事に対して理事会の決議の目的である事項についての提案を行い、当該提案について、令和6年8月23日に理事全員から書面による同意の意思表示及び監事全員から異議のないことを得たことを報告します。

理事会の決議内容

第1号議案 やまとこども園園庭用地の購入について。「土地売買契約書」とおり、元当法人理事 松田周士氏から園庭として賃貸借契約をしていた土地(奈良県大和郡山市筒井町1500-1/地目:雑種地/地積:1,269㎡)を購入することが承認されました。

令和6年10月

令和6年10月20日にやまとこども園において理事会を開催し、理事長 生田宏史が理事及び監事に対して理事会の決議の目的である事項についての提案を行い、当該提案について、左記のとおり理事及び監事から承認を得たことを報告します。

認を得たことを報告します。

理事会の決議内容

第1号議案 令和6年度第1次補正予算(案)について、原案どおり承認されました。

第2号議案 定款及び各種規定の改定について、原案を一部修正して承認されました。

第3号議案 やまとこども園hug駐車場の使用貸借契約について、原案どおり承認されました。

第4号議案 令和6年度社会福祉施設に対する指導監査結果並びに改善報告について、原案どおり承認されました。

第5号議案 評議員会の開催と決議の省略について、原案どおり承認されました。

第6号議案 西大寺北こども園施設整備工事の建設業者選定について、原案どおり承認されました。

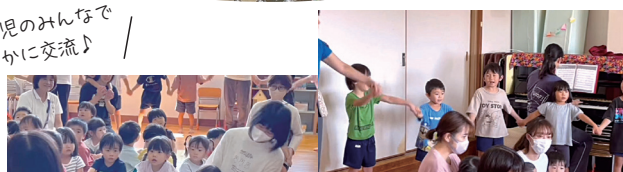
報告事項 給食の質の向上として、やまとこども園が運営する給食パン工房を整備し、各園の給食に無添加の手作りパンを提供することについて説明がありました。

旧園舎で思い出に残る 1日を過ごしました！

昭和やまとこども園では、旧園舎でみんなで過ごす最後の日に、「いままでありがとう会」を開催。園舎内は職員や保護者の方々からのメッセージ、子どもたちの絵や文字でいっぱい。ホールでは思い出ムービーを観たり、『ありがとうの花』を歌ったり。園庭で紙吹雪を降らせて、笑顔で新園舎に移りました。



0~5歳児のみんなと和やかに交流♪



壁に感謝の気持ちを描いたよ！

乳児クラスはシールで表現



思い出ムービー

おうちでつくろう！

せかいでひとつだけのマフラー

西大寺北こども園の4・5歳児が、愛らしいマフラーづくりに挑戦！
編み物ははじめてでしたが、「面白い！」「職人技みたい」などと話し、
全員が時間内に完成。冬も元気に過ごすために、親子で作っては。

用意するもの

手作り編み機

割り箸を半分の長さに折リ、下側5本のみ使用。ガムテープの芯などの周りに、布粘着テープで割り箸を等間隔に貼る。割り箸は5本とも、丸みのある先端が飛び出している状態にする。

- 毛糸(並太)数色
- ガムテープの芯など(家にある物や廃材でも作れます)
- 布粘着テープ
- 割り箸…3膳
- ハサミ

1

製作のイメージが膨らむよう、まずは絵本『ばばあちゃんのマフラー』の読み聞かせ。保育教諭が「おばあちゃんは木の棒を使って編みましたが、今日は編み機で編みます」と語りかけました。



2

見本を見せると、「長い！」「腕に巻くのもいいかも～」と興味津々です。



3

編み機に最初だけ毛糸を星印になるように掛けます。次からは割り箸5本の周りに毛糸を掛けて1周させ、それぞれの割り箸の上から2番目の毛糸を持ち上げて割り箸に掛けます。これを繰り返します。

最初の糸の掛け方



編み物タイム

なが〜〜〜い



固くしないでふんわり編むといいよ

毛糸の色を変えます



真剣語!



いつの間にかできてるー!



保育教諭が少し編んだ状態からスタート。はじめは丁寧に手助けをしましたが、すぐにコツを掴み、ひとりで編めるようになりました。

4

好きな長さまで編み終わったら、両端の毛糸をそれぞれまとめて結び、ほどけないように処理を。最後に下の写真のように飾りのポンポンを2つ作り、マフラーの両端に毛糸でくくりつけます。

できた!



真ん中を結んで



はじっこカット



マフラーは子どもたちにとっても身近で、自分で作れるのはうれしいもの。毛糸の感触を楽しみながら指先を使い、集中力も養えます。大人がサポートすれば、3歳児でも取り組めるでしょう。

現在、社会福祉法人 アタラシイカタチでは一緒に働く仲間を募集しています。新卒、キャリア採用(転職・復職をご検討の方)、実習、ボランティア、施設見学の受付を行っておりますので、右記ホームページのお問い合わせフォームもしくはお電話にてお気軽にお問い合わせください。

社会福祉法人 アタラシイカタチ <https://atarashii-katachi.or.jp>

〒 639-1123 奈良県大和郡山市筒井町 145-1
やまこども園内
採用担当：西大寺北こども園 副園長 きのした 木下
(TEL. 0742-43-7435)



HP



Instagram